



人形浄瑠璃

清和文楽「熊本県」

日本とタイの 伝統人形劇

九州国立博物館 開館8周年記念特別公演

ジョー・ルイス・シアター

タイの人形芝居

2013 10月19日[土] 第1回 13:00～14:00
平成25年 第2回 15:00～16:00

入場無料

要事前申し込み
(先着順各回280名)

九州国立博物館1階ミュージアムホール
主催：九州国立博物館

「お問い合わせ」九州国立博物館 8周年イベント事務局

〒810-0001 福岡市中央区天神4-6-3 (株)三広 内 ※9:30～17:30(12:00～13:00、土日祝除く)
TEL.092-724-9854 FAX. 092-712-9566 E-mail kyuhaku@sanko.ne.jp



九州国立博物館

九州国立博物館 開館8周年記念特別公演

日本とタイの伝統人形劇

日本の人形浄瑠璃と

タイの伝統人形劇が

九博で出会う。

九州国立博物館は平成25年10月16日で、開館8周年を迎えます。

開館8周年を記念して、日本の人形浄瑠璃とタイの伝統人形劇フン・ラコーン・レックを一堂に鑑賞いただける、特別公演を開催いたします。日本とアジアの伝統人形劇を、比べながらご覧いただける、とても貴重な公演です。似ているようで違う、二つの文化を存分にお楽しみください。

プログラム

◎清和文楽(25分)

◎ジョー・ルイス・シアター(25分)

◎ファイナーレ(2劇団による共演)

※第1回(13時)、第2回(15時)とも、同じプログラムです。

人形浄瑠璃

清和文楽(熊本県)

人形浄瑠璃「文楽」は、日本を代表する伝統芸能の一つで、太夫(語り手)・三味線・人形が一体となった総合芸術です。人形遣いは三人で一体を操り、人形遣いによって生かされた人形は、時に人間以上に豊かな表情を見せます。

今回公演する清和文楽は、嘉永年間(1848〜1854)より伝承され、現在熊本県に残る唯一の人形浄瑠璃芝居です。本公演では、人形の解説と芝居のハイライトによる舞台をお送りいたします。



フン・ラコーン・レック

ジョー・ルイス・シアター(タイ)

フン・ラコーン・レックの卓越した点は、人間の演劇を模倣できるところにあるといわれ、その人形は人間の役者に似せて作られています。人形遣いは三人で一体を操りながら、自らも演者のように踊るところが特徴的です。

アユタヤ時代、宮廷の人形劇として始まったといわれるタイの人形芝居は、一時消滅の危機をむかえますが、今回公演するジョー・ルイス・シアターによって今に受け継がれています。



■問い合わせ先

九州国立博物館 8周年イベント事務局

〒810-0001 福岡市中央区天神4-6-3 (株)三広内

TEL.092-724-9854 ※9:30〜17:30(12:00〜13:00、土日祝除く)

FAX.092-712-9566 E-mail kyuhaku@sanko.ne.jp

■FAX申し込み 092-712-9566

■申し込み方法

①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号

⑥希望の公演時間 を明記の上、ハガキ・FAX・E-mailのいずれかにより、お申し込みください。

先着順で各回280名様に入場整理券を郵送いたします。

※定員になり次第締め切ります。

住 所

ふりがな

氏 名

年 齢

歳

電話番号

希望の公演時間

①13:00〜14:00

②15:00〜16:00

※ご希望の公演時間を○で囲んでください。

※申込情報は本公演の受付のみに使用し、イベント実施後は破棄いたします。